様式11（表）

ボランティア参加者事前配布資料

ご参加ありがとうございます。安全・安心に活動するために、必ず事前にお読みください。

１）農業ボランティア活動の流れ

16：00

10：00 　～ 　15：00

（昼食休憩１Ｈ）

9：40

9：30

9：00

現地に道具を返却

ボランティア活動

現地で道具を借用

（活動場所説明）

マッチング

リーダーは活動報告

各自解散

受付

オリエンテーション

C:\Users\yamashita\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\IE\PN60NI4D\lgi01a201409221400[1].jpgC:\Users\yamashita\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\IE\PN60NI4D\lgi01a201409221400[1].jpg

現地へ移動

①オリエンテーションまで

　　◆ 昼食・飲料水等を持参していない方は、コンビニ等で購入を済ませてください。

　　◆ 施設の農作物や機械類には触れないでください。

　　◆ ２回目以降の方もオリエンテーションに参加してください。

　②作業道具受け取り（通常は、事前に現場に置いています。）

　　◆ 作業現場によって道具が異なります。スタッフの指示に従ってください。

　③ボランティア活動

◆ １５：００までに作業を終了してください。

◆ 作業道具は元の場所に戻してください。

◆ １６：００までに戻ってきてください！時間を厳守してください。

④ボランティア活動後

◆ 車両を出された方は、地図・活動車両用ファイルの返却をしてください。

◆ リーダーは事務所で活動報告をお願いします。

２）活動する時の注意

**●支援農地・施設に着いたら**

**「〇〇農業ボランティアセンターから来ました」と伝えてください。**

**作業内容は場所ごとに異なります。農家（依頼主）に作業内容を確認してください。**

**●こんな時は、必ずボランティアセンターへ連絡してください。**

**℡ （携帯）〇〇〇－〇〇〇〇－〇〇〇〇 　（固定）〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇**

**「ケガをした時」「体調が悪くなった時」「無理な活動を頼まれた時」**

**「作業道具について要望がある時」「判断に困った時」 等々**

***①自分のことは自分で守る***

◆ 安全に活動するためにも、必ず１時間に２～３回１０分程度の休憩を取ってください。

◆ 自分のペースで作業を行ってください。

◆ 疲れた時、身体に異変を感じた時は、必ず休憩をしてください。

◆ 貴重品の管理は自分で行ってください。

様式11（裏）

***②農業ボランティアの心構え***

◆農業ボランティアは、農業が生産だけでなく農家の生活の場と捉え、早い復旧支援を目指す活動です。少なからず営利活動支援を含むことをご理解ください。

◆下記のボランティア四原則を参考にしてください。

一．感謝の気持ちを忘れない

二．ボランティアさんは無償の労働力では無い

三．活動はあくまで地域の立ち上がる所のお手伝いである

四．ボランティアさんへの報酬はお金では無く農家さんからの「ありがとう」である

***③被災者の立場に立った活動をする***

◆ 農家（被災者）の心をかき乱すような態度・言動は止めてください。

◆ 農家の方が大切に育てた農作物を傷つけないよう慎重に作業をしてください。

◆ 勝手に農作物・枝・種子等を持ち帰らないでください。

◆ 撮影を行う場合は、必ず農家の許可を得てください。

◆ 被災者のプライバシーを守ってください。

***④集団行動のルールを守る***

◆ 活動中は農業ボランティアと分かるよう、ガムテープに名前を書いて、体のわかりやすい位置に貼ってください。

◆ ボランティア活動はグループでの活動です。勝手な行動は止めてください。

◆ 問題が起きたらグループで相談して解決するか、リーダーの指示に従ってください。

◆ 持ち場を離れる場合はリーダーまたは周りの方に連絡してください。

***⑤その他***

◆ 謝礼は受け取らないで下さい。（飲み物くらいであれば気持ちよく頂きましょう。）

◆ ゴミは持ち帰ってください。廃棄場所がある場合は分別し決められた場所に捨ててください。

◆ マスコミ等からの取材に対しては、不確実な情報は話さないでください。

（報道の影響力は大きく、間違った情報が流れると混乱の原因になります。）

〇〇農業ボランティアセンター